

2011年度一般社団法人日本石材産業協会 第1回常任理事会 議事録

日 時：2011年10月6日(木) 10時30分～17時00分

場 所：エッサム神田ホール7階701

進行役：事務局

I. 開 会 [10:30] 休憩 12:15～13:15

II. 会長挨拶：こんにちは。11月には臨時総会、石フェス神戸があります。太田実行委員長を始め実行委員会の皆さまよろしくお願ひ致します。

震災支援については、9月に延90名以上で人的支援をやってまいりました。被災地では、先祖を敬うお気持ちをもっている方が多くいらっしゃいました。良い経験となりました。あと半年間気持ちを一新して頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

III. 議 事

- ・議長選出：定款第26条に基づく選出。議長：白木副会長
- ・定足数確認：定款第27条2より 常任理事数35名の過半数以上で、定足数は18名です。

◎理事：35名中出席者25名、欠席者10名 ※定足数に達しています。

◎監事：10名中 出席者3名（欠席者7名）

◎顧問：2名 ◎オブザーバー：6名 ◎事務局：4名 合計出席者数：40名

- ・議事録署名人の指名：代表理事（正副会長）及び監事より 各1名を指名

署名人：犬塚副会長・白嶋監事を指名

- ・資料の確認：事務局より

- ・前回議事録の承認：2011年度第2回理事会議事録

本会議終了まで異議がなければ自動承認。

- ・正副会長会議：承認議案について：第4回及び第5回の正副会長会議録を参照
事務局より下記事項について説明

次期監事数について：3名で決議

第9回お墓ディレクター検定試験について：日時・場所のみ正副で承認

予算案は本日、当会議で審議。

お墓ディレクターDMについて：正副で承認

石フェス神戸参画事業について：正副で概ね了承。各担当者より補足説明

近畿地区全体会議：岸田近畿地区長より説明

次世代育成：大川委員長より説明

お墓ディレクター：中村委員長より説明

研修委員会：山口担当副会長より説明

第5回ストーンマン・カフェ：高橋加工会長より説明

お墓なんでも相談室開催について：事業主体が大阪府支部で開催します。

採石原石部会・建築環境部会が参画します：次回の正副で参画内容を報告。

IV. 審議事項 議長：白木副会長

①入退会者について：事務局より説明

- ・入会者 3名について：

審議 全会一致で承認。

- ・退会者 5名について：

審議 意義がないので承認される。

会費未入金該当者に連絡が取れない場合：代理（支部長）で退会届を出せるか？について
⇒正副で今後検討する事になる。

②臨時総会上程議案について：事務局、山岸役員候補者推薦委員長より説明

- ・定款改定案について：中江専務・戸部先生より

理由：正副会長会に常任理事から構成員を求め、本会並びに正副会長会の適正な運営を目指す為。過去の10年培ってきた会長経験や繋がりを生かしていただく為。

審議：賛成21、反対0、白票4 よって承認

- ・2012年2013年理事・監事候補者一覧案について：山岸役員候補者推薦委員長より説明

新田氏からの質問内容：以下3点

①地区推薦副会長について：北海道東北地区からの推薦について、地区以外の方に担当副会長とはいかがが？

②会長候補者の指名の専務について

③委員会推薦の副会長について

回答：①について

山岸委員長：地区内事情から白木氏を推挙した。との報告を受けております。

井口会長：同様な回答。今回は、特別な状況の中で推薦されたと思います。本協会はまだまだ発展途上の過程ですので、よろしくお願い致します。

越智地区長：佐藤地区長と協議の上、白木氏に次期担当副会長の続投を依頼した。地区内事情と東日本大震災（東北地区）の影響があります。

②について

射場副会長：中江氏には次期の2年間で後継者育成のために、お願い致しました。

③について

山口副会長：9/8 委員長会議を神戸で開催し、副会長推薦について検討し3名が選出され、役員候補者推薦委員会に推薦しました。

筒井氏意見：任期途中で理事職を放棄した方に次期の要職を任すのは、いかがですか？

白嶋監事：監事としては、先ほどの方は、今回の推薦については承服しかねます。

井口会長：年次大会実行委員長の立場が理解されてなかったと思いますが。

射場副会長：規定に沿って委員長会議の中で検討され推薦決議されておりますので、問題は無いと思います。

犬塚副会長：協会としてまだまだ発展途上なので、最適なルール作りを目指すべきと思います。現状としては問題無いと思います。

吉岡氏：推薦委員会から地区に差し戻しをされて、ルール通りに今回担当副会長を決めました。

鈴木氏：今回の推薦についてご迷惑をおかけして、申し訳ございません。資料の千葉支部と石材規格委員会の空欄と会長候補者指名枠以外を審議

審議 賛成：16名、反対6名、白票3名 以上で承認される。

空白部分は、推薦委員会に一任について

：賛成16名、反対0、白票9 空欄部分が埋まったら理事に速やかに報告

・運営表について：事務局より説明報告

理事の皆様事前に送付予定。

③理事会出席に係る費用の一部負担について：射場副会長から説明、戸高氏より補足説明

上記「旅費の一部を支給する」ということの審議です。金額等詳細は、理事会で継続審議します。

意見：今年は震災があり会費免除等ありました。

今後も支援等必要ですので「財源」は、どうされるのか？

回答：財源では、積立金の取り崩し等を考えております。

又、各種販売収入と現状経費の節減で財源抛出を考えております。

大代監事：もう少し細部を詰めて審議されたほうが良いのではないのでしょうか？

回答：遠方の方の補助を考えていますので、補助する方向性を審議していただきたい。

意見：遠方からくる人にとっては、ありがたいと思いますが、運営上無理となっても負担するののか？

回答：前回・前々回理事会に資料提出しております。その試算資料について意見を頂きたい。

意見：財源についてキチンとしなくては、審議できないのでは？

意見：収入と支出のバランスシートを作ってください。

回答：中長期政策会議への意見や提案をぜひお願い致します。

審議：賛成23、反対2、白票0 よって今後実現に向けて検討する。

④ お墓ディレクター特別委員会より：中村委員長より説明

・第9回お墓ディレクター検定試験について：特に収支予算につて

説明の中で第10回以降に業務委託先企業の相見積もり（数社から）を取るようにします。

審議：全会一致にて承認

・お墓ディレクター試験対策勉強会について

審議：全会一致にて承認

・お墓ディレクターPRグッズ製作について

個別で使用の場合：著作権等は協会に在りますので、申請していただきます。

データでの販売等は、いかがですか？⇒使用規定に即した形でしたいと思います。
使用許可については、協会員・非会員の区別は⇒非会員も使用可です。
色合いについて：委員会はグラフィックデザイナーの方と協議しております。
意見：非会員でも購入可は、今後、問題になる場合があるかもしれません。
その対応をキチンとしてください。

審議：全会一致にて承認

⑤広報室：望月副会長・川本副会長より説明

- ・会員支援について：グッズ販売について（のぼり、看板、マグネットシート）
受注販売で在庫を極力無いようにする。

審議：賛成 24、反対 0、白票 1 で承認される。

V. 協議事項

①広報室：望月副会長、川本副会長、上野氏（広報室員）より説明

- ・「レムジア」広報大使について

製作者（庵治）から本協会の広報大使として使用するよう依頼がありました。
石フェス神戸（11/23）に出演されますので、理事の皆さまは、ぜひご覧ください。
次回の常任理事会で審議します。

- ・社会貢献事業について

上野広報室員より説明

目的：本協会のPR（マスコミ、消費者）

3年間をめどに事業を実施予定

自然保護活動をしている団体への寄付⇒ピンバッジの販売収入にて財源を作る。

各県ごとに自然保護活動団体を調査し支部の皆様にお知らせする。

意見：寄付先の公募をしてみたらいかがですか？⇒検討に値する。

公募マガジンとプレスリリースを併用。

方法論を積み上げていきたい。

お墓は自然破壊でなくこのような自然保護活動を通じて、お墓は最高の自然素材であることをPRしてください。

次回も上程予定

②墓石部会より：犬塚副会長から説明

- ・安心した石材販売の推進事業計画（案）について

意見：石材店で見積り書、契約書を出さないことが問題だと思います。

その事を啓蒙したほうが良いかと思えます。

戸部先生：雛形は、石材業界の地位を高めるために必要と思えます。

川本氏：各業界では雛形がありますので、協会として必要であると思えます。

岸田氏：自社で加工などしているので、見積書、仕様書は作成しています。

問題なく商売しております。

今後担当者が雛形を作成して上程。

- ・正しいお墓の取扱い説明書（案）について

内容の詳細なご意見、具体的な写真等は、事務局に提出してください。

PL法対策で他団体の出しているのは1枚のチラシですが、発刊の目的を絞ってください。

大まかな内容では、半分くらいで良いかと思えます。要点的な事項で良いかと思えます。

写真よりイラストのほうが消費者の方は見やすいと思えます。

文中のキャラクター（一石博士）については、一考をお願い致します。

皆様前向きな意見をお願い致します。担当者（河波氏・今野氏）へ直接伝えてください。

VI. 報告・依頼事項

①石フェス神戸実行委員会より：太田実行委員長より

リーフレットご覧ください。（昨日 10/5 出来上がり）

結果、137 コマの出展申込がありました。収支は今のところ赤字が出ないようになりました。

懇親会（ウェルカムパーティー）について

：神戸ポートピアホテル本館 30 階「プレントワール」で 18:00～20:00 を予定。

東日本大震災支援を目的としております。支援コーナーを設置しました。（PRブース）

当日は、他会場のイベントの開催は、中止となりました。(当イベントのみ)です。多くの方の参加をお願い致します。協会の事業として臨時総会も開催されますのでよろしくお願い致します。

②各委員会・会議・室より

- ・お墓ディレクターより：中村委員長より説明
DM資料について
- ・消費者ニーズより：柴田委員長より説明
お墓なんでも相談室について
- ・東日本大震災対策本部より：井口対策本部長、川本副会長より
第1回支援金募集について及びお見舞金
お見舞金として被災会員に150万円を拠出。
第1回人的支援報告について
9/1~4の支援実施に、884,019円拠出しました・
第2回人的支援計画について
11/14~16に支援実施予定
上記をスライドで説明：川本副会長
業界他団体の全優石さんに協力の連絡をして頂ければと思います。
⇒吉田剛会長あてに協力依頼の文書送付予定です。

③各部会・各委員長より

- 湯口部会長：石フェス神戸参加お願いします。
- 高橋部会長：石材加工講習会を来年3月開催予定です。
- 大川委員長：全国青年交流会の参加依頼（50歳以下）
- 柴田委員長：補助金事業について
アンケート協力について感謝申し上げます。
ヒアリング調査を千葉で実施しました。
- 二上年次委員長：第1回の委員会を実施しました。
関東地区内の会員の皆さま協力をお願いします。
⇒鈴木地区長：前向きに検討します。

④各地区・各支部より

- 越智地区長：北海道地区全体会議を検討しております。
昨年からの「幸福の運動」は継続します。
支部の担当委員会で検討しております。
- 鈴木地区長：昨日事務局で地区長会議を開催し、本音で語り合えたと思います。
今後も地区長会議を開催をしてください。
⇒地区長支部長会議を理事会等の前日に開催予定です。
- 新田地区長：地区に帰って、各支部に報告を致します。
- 岸田地区長：11/23に近畿地区会議を行います。多くの参加をお願い致します。
- 田部地区長：昨日の地区長会議は有意義でした。
鳥取県支部からの事業予定を説明
：近江石造物見学会の開催、アンコールワットの史跡修復ツアー
- 筒井地区長：地区長会議を継続してください。
支部長の意見の集約を各地区長をお願いいたします
- 山野地区長：11/2に九州沖縄地区内の顔合わせ会を致します（福岡市八仙閣にて）
田部地区長には、参加をお願い致します。

⑤正副会長会議より

- 望月副会長：協会に寄付をお願い致します。
義援金は1000万近く集まりましたが、第1回支援金の集まりが悪いので
よろしく願いたします
イタリア旅行ツアーの企画を予定：来年5/22頃
ローマの霊園、カラーラストーンフェア、オペリスクを見学、
世界感を持てるような企画にしたい。
- 白木副会長：公共工事受注研究会について 9月3,4日 福井にて開催。
- 犬塚副会長：10/18に日中墓石交流会を開催します。
- 中江専務：経産省訪問報告
全国石製品協同組合連合会についての状況報告。

⑥事務局より：資料を基に説明

会費未納者について：地区長は、各支部長に連絡をお願いします。

全国石材技能士会からの依頼事項：「20周年記念誌の作成」の資料収集の協力依頼あり。

長江顧問より：東京都建設局公園緑地部からの8/25資料について報告される。

各地公営墓地に樹林墓地や樹木墓地ができると業界に影響が出るので検討してください。

今後の会議日程案内：

- | | | |
|-------------|------------------|--------------------|
| ① 第6回正副会長会議 | 11月 4日（金）13:30～ | 協会事務局 |
| ② 臨時総会 | 11月 23日（水）16:00～ | 神戸国際会議場 4階 401.402 |
| ③ 第2回常任理事会 | 12月 2日（金）10:30～ | 上野 東京文化会館（大会議室） |

VII. 閉 会 [16:55]

2011年10月6日

議 長 : 副会長 白木秀典 (印)

議事録署名人 : 副会長 犬塚克明 (印)

議事録署名人 : 監 事 白嶋正人 (印)

議事録作成人 : 事務局 杉本浄司 (印)